

2021年度 豊橋技術科学大学同窓会 第3回役員会 議事録案

日時：2021年10月13日（水）18:30-（オンライン会議）

議事録：宮路

役員出席者（順不同，敬称略）：

若林会長，高嶋顧問（国立高等専門学校機構），戸高（1系），安部（1系），秋月（1系），若原（2系），稲田（2系），河野（2系），宮路（2系），川島（2系），中村（情報メディア基盤センター），田村（3系），栗田（4系），松本（5系），松尾（5系），Tan（総合教育院），中尾（学外）

（※大学側参加予定者（会議冒頭のみ））

寺嶋学長，角田理事・副学長

【配布資料】

資料番号 R02-TY03-01 同窓会カレーについて

資料番号 R02-TY03-02 2021 同窓会学生支援

資料番号 R02-TY03-03 豊橋技科大ホームカミングデイ 2021

資料番号 R02-TY03-04 卒業生連携室が同窓会名簿システムで一斉メール送信をする際の取扱い

【議題】

1. 本年度の緊急支援および大学に関する話題提供（寺嶋学長，角田理事・副学長）

(1) 緊急支援に関して

寺嶋学長より，今年度の緊急支援に対する感謝の意が述べられた。併せて，大学の資金と同窓会の資金のマッチングによる緊急支援プログラムに対する見解（マッチングとしてではなく独立して運用の旨）が述べられた。

若林会長より，今年度の緊急支援の現状に関してして説明があり，初回の募集にて3名の申し込みがあるとの報告があった。

(2) ホームカミングデイに関して

寺嶋学長より，ホームカミングデイ 2021 において，同窓会の緊急支援に対して，感謝状を贈呈する旨の報告があった。

(3) ワクチンの大学拠点接種に関して

寺嶋学長より，ワクチンの大学拠点接種の終了についての報告があった。

◇ 戸高副会長より，本学の教職員・学生のワクチン接種率に関する質問があった。

角田理事・副学長より，地域で摂取している教職員や学生がいるため正確な接種率を

把握できていないと回答された。加えて、学内接種の希望者は全員ワクチン接種できたと回答された。

- ◇ 若原委員より、夏季休暇の帰省により、大学でのワクチン摂取が難しかった学生が相当数おり、学年ごとのワクチン接種率に差があるのではないかと指摘された。
角田理事・副学長より本件に関して調査する旨、回答された。
- ◇ 若林会長より、大学拠点摂取者の内訳がわかるかについて質問があった。
角田理事・副学長より内訳は把握できると回答された。
- ◇ 若林会長より、学年ごとのワクチン接種率の差に対する配慮、特殊な事情によって大学に行けない学生への配慮、メンタルヘルスへの配慮など各種配慮が必要との意見があった。
角田理事・副学長より、学生支援の環境整備として学生支援センターが発足した旨をご説明いただいた。
- ◇ 若原委員より、学生間のネットワークが希薄になったことで孤立してしまった学生に配慮することが大事であるとの意見があった。
角田理事・副学長より、意見を加味して改善に努めると回答された。

(5) 合同懇談会に関して

寺嶋学長より、京都工芸繊維大学の同窓会関係者との合同懇談会（10/22 午後）に関する説明があった。同窓会からは稲田副会長が参加予定。

(6) 大学の感染状況に関して

寺嶋学長より、現在の大学の感染状況、ならびに学生の退学・休学等の現状が報告された。

(7) 食堂の支援に関して

寺嶋学長ならびに角田理事・副学長より、同窓会からの食堂支援が好評である旨と感謝の意が述べられた。

2. 本学食堂での学生の食費支援の拡充について（2系）：資料 R02-TY03-01

稲田副会長より、食費支援の拡充について資料にもとづいて説明があった。

変更点：もともとは月曜日だけだったが金曜日も実施。水曜日に同窓会カレーの新規実施（留学生も食べられるようハラル対応）、月5万円の追加支出

- ◇ 若林会長より、朝食の支援には同窓会と名前がつかないのかについて質問があった。
稲田副会長より、「めざましごはんプレミアム」なので、企画名に同窓会とはついていないと回答された。
高嶋顧問より、説明文だけでなく企画名に明示したほうがよいとアドバイスがあっ

た。

- ◇ 若林会長より、同窓会カレーに関する予算項目について確認された。
稲田副会長より、同窓生懇親会開催援助の項目からの支出であると回答された。加えて、栗田委員より同窓生懇親会開催援助の現状についての報告と同窓会カレーの追加支出額として問題ない旨が補足された。

3. 同窓会寄付金による学生支援制度について：資料 R03-TY03-02

稲田副会長より、同窓会寄付金による学生支援制度に関して資料にもとづいて説明があった。

- ◇ 若林会長より、学生のアルバイト状況について質問があった。
稲田副会長、若原委員より、緊急事態宣言下においても実態としてはアルバイトをしている学生はいたと回答された。
- ◇ 栗田委員の研究室で学生支援制度を利用したい留学生がいるとの連絡があった。直接的にコロナの影響と断言は難しいので、困窮理由を制限しすぎないように配慮してほしいとの意見があった。
稲田副会長より、現状で困窮理由の制限は緩和している旨が説明された。

4. 豊橋技科大ホームカミングデイ 2021 について：資料 R03-TY03-03

稲田副会長より、豊橋技科大ホームカミングデイ 2021 に関して資料にもとづいて説明があった。

オンライン (YouTube) で実施されるホームカミングデイの司会者の代金 12 万円 (税抜) を同窓会で負担することに対して審議・承認された。

- ◇ 若林会長より、ホームカミングデイの予算について確認された。
稲田副会長より、各系・国内支部・海外同窓会・豊彩会等活動支援経費の枠から支出する旨が回答された。本件は、協賛金の名目となる。
- ◇ 若原委員より、大学 HP のトップページからホームカミングデイの情報が見られないので、協賛金を出すのであれば、告知の改善等を申し出るべきとの意見があった。
稲田副会長より、卒業生連携室の担当者に伝えると回答された。

5. 卒業生連携室が同窓会名簿システムで一斉メール送信をする際の取扱い：資料 R03-TY03-04

稲田副会長より、同窓会名簿システムでの一斉メールの運用に関して資料に基づいて説明があった。

- ◇ 中尾委員より、これまでに共用システムで問題が生じたかについて質問された。
稲田副会長より、私的なクレーム以外で大きな問題は生じていないと回答された。

6. その他

栗田委員より、学生課外活動援助に関して14件の申請があり、すべての申請を採択する旨の報告があった。この14件にて50万円のほとんどを支出予定であると説明された。